

さくら



令和7年2月3日(月)

本日は立春。立春は地球と太陽の位置関係で決まります。地球の公転周期の関係で、立春の日付は年によって変わります。詳しいことを知りたい人は、理科の先生に聞いてください。

昨日は節分でした。私が子どもだった頃、節分にはどこの家庭でも「鬼は外、福は内」のかけ声で豆をまき、柊鰯(ひいらぎいわし)を玄関先に飾るお家もありました。邪気を払い、無病息災を願う行事です。



現在に最善を尽くす

「過去を追いかけるな、未来に願うな。過去はすでに去り、未来はまだ来ていない。ただ現在のことがらをよく観察し、揺らぐことなく、今日なすべきことをなせ」というお釈迦様の言葉があります。

私たちは過去を振り返り、あの時ああしておけば良かったと後悔することがあります。また、まだ来ていない未来に何かを願うこともあります。

過去を振り返っても取り戻すことはできません。過去の反省を生かし、これから頑張ればよいのです。未来についてはどうでしょうか。これから起こりうることを、あれこれ詮索しても仕方ありません。

私が中学3年生の時、担任のY先生がよく仰った言葉があります。

「過去や未来に気を使うな。頭を使って今を大切にしなさい。」

今しなければならぬことを放っておいて、過去や未来に思いを巡らせても前進できません。3年生であれば、進路選択を目前にして「失敗したらどうしよう」と悩んでみたところで、未来は変わるものではないのです。また、何もしないで「何とかなるだろう」とたかをくくるのも違います。大切なことは、「現在に最善を尽くす」ということです。

こんな話も思い出しました。ジョン・グレン氏(アメリカで最初の宇宙飛行士)が、成層圏をロケットで飛行し、無事に帰還した直後に言った言葉です。

「我々は、今が自分の最後だという気持ちで生きねばならぬ」

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

